



仁多中男子、横田中女子が共に準優勝！

八月十六日に岐阜県で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ第四十三回全日本中学生ホッケー選手権大会にて、仁多中学校男子ホッケー部、横田中学校女子ホッケー部が共に準優勝を果たしました。

八月二十一日には役場両庁舎前にて結果報告会が行われ、両中学校関係者や保護者の皆さんほか多くの町民が集まり、選手の健闘を称えました。仁多中学校男子キャプテンの井上幹太さんは「チームの仲が良く、つらい練習も一緒に乗り越えてきました。監督

高齢者叙勲 旭日単光章 宍戸晴美さん(郡)

宍戸さんは昭和五十八年五月に旧仁多町議会議員に当選以来、三期十二年にわたり地方自治の発展と住民福祉の向上に貢献され、その間、厚生常任委員会副委員長、総務常任委員会委員長などの要職を歴任されました。退任後は、その豊富な識見と卓越した指導力を請われ、平成七年に社会福祉法人仁多福祉会の理事長に就任されました。平成二十一年に退任されるまでの十四年間、養護老人ホームなどの高齢者施設の運営等に尽力され、充実した福祉のまちづくりに貢献されるなど数々の功績が認められ、この度受章の榮に浴されました。

おめでとうございます。



成人として 気持ちも新たに

八月十五日、横田コミュニティセンターにて奥出雲町成人式が行われ、新成人となる百三十三人が集いました。来賓を代表し、島根県議会糸原徳康議員から「二十歳は何度失敗してもやり直せる年齢。いざれ奥出雲町、日本を背負う皆さんには広い視野を持ち柔軟に対応できるようにいろいろなことに挑戦してほしい。そして、例えどこにいても心の中に郷土奥出雲を留めてほしい」と祝辞がありました。

また、新成人を代表して安

部浩美さんが「県外で暮らして初めて、知らない人にも道すがら声をかけあえるふるさと奥出雲町の素晴らしさに気付けた。将来教師になって、子どもたちへその素晴らしさを伝えられるよう奥出雲伝統の気持ちの良い挨拶を続けていきたい」と誓いの言葉を述べました。

今回は新成人有志が作成したスライド上映もあり、参加者は学生時代を思い出しながら笑顔でスクリーンを見つめていました。



▲新成人へも呼びかける安部さん



▲全員で記念撮影

産業振興に関する包括的協力協定 締結

この度、奥出雲町と公益財団法人しまね産業振興財団とで「奥出雲町の産業振興に関する包括的協力協定」を締結することとなり、その調印式が八月十九日、仁多庁舎にて行われました。

この協定は、町内の企業の様々な経済活動が円滑かつ迅速に展開できるよう、相談対応や情報提供等の分野においてそれぞれの立場で協力する



▲仁輪加で参加の踊り子連の皆さん



▲タイ王国 民族舞踊団の皆さん

三成の夜空を彩る 千発の花火

8月24日、三成愛宕祭があり多くの人出でにぎわいました。

神輿や炎太鼓などに加え、神戸から参加したサンパチームが街中を練り歩く仁輪加や、4つの特設ステージで披露された神楽や音楽ライブなどの様々な催し物が祭りの雰囲気盛り上げ、毎年恒例の約千発の花火も大迫力の音を響かせながら夜空を彩りました。

また、役場仁多庁舎前特設ステージでは、そろばん交流のあるタイ王国ロイエット県から来町された民族舞踊団26人が登場し、きらびやかな衣装をまといながらしなやかな動きで観客を魅了していました。

後世に残したい景観

写真で一堂に展示

～奥出雲景観100選展 開催～

奥出雲町が共催する「奥出雲景観一〇〇選」展が八川地区三井野原にある奥出雲鉄の彫刻美術館で開催され、そのオープニングセレモニーが八月十四日に同館展示実習室で行われました。

今回の展示は、奥出雲で愛される景色と生活風景をテーマにした公募した写真を一堂に展示する企画で、町内外から申し込みのあった作品百二十点が展示されています。来場者は展示室の壁を覆い尽くす作品に圧倒されながら、気になる作品の前でしばし足を止めて見入っていました。

展示期間は十月十四日までで、入場無料です。

(月曜日休館 月曜が祝祭日の場合は翌日休館)